

本部紹介

中日本営業本部



広報・社会インフラ事業グループ

中日本営業本部

本部長 平田 和人

私たちは、地域No.1 SIerを目指しています。 一緒に未来を切り拓いていきましょう！

中日本営業本部にご興味を持っていただき、ありがとうございます。

私たちは名古屋・静岡・東京を拠点に、鉄道・電力・製造業・自治体など地域に欠かせないお客様と日々向き合っています。

その過程で、社内の仲間やパートナー企業とも協力し合いながら、新しいチャレンジを形していくのです。

これまでの経験や人脈を活かしながら、新しい環境で自分の力を試してみたい方にとって中日本は大きなフィールドだと思います。

数字や成果はもちろん大切ですが、お客様に「CTCと組んで良かった」と思っただけの瞬間に大きなやりがいを感じてもらえるはずです。



代表取締役社長

新宮 達史



取締役会長

柘植 一郎

01 エンタープライズ事業グループ

02 リテール&サービス事業グループ

03 情報通信事業グループ



常務執行役員
松丸 達也

04 広域・社会インフラ事業グループ

東日本・中部・関西・中国・九州エリア

中央省庁、自治体、文教、地方銀行、公益、
社会インフラ企業、地域民間企業 など

05 金融事業グループ

06 デジタルサービス事業グループ

07 CROグループ

08 テクノロジー戦略グループ

09 コーポレート部門

広域・社会インフラ事業グループ

中部支社

中日本営業本部



中部支社長
(兼) 本部長
平田 和人



本部長代行
高岡 国博

中日本技術本部



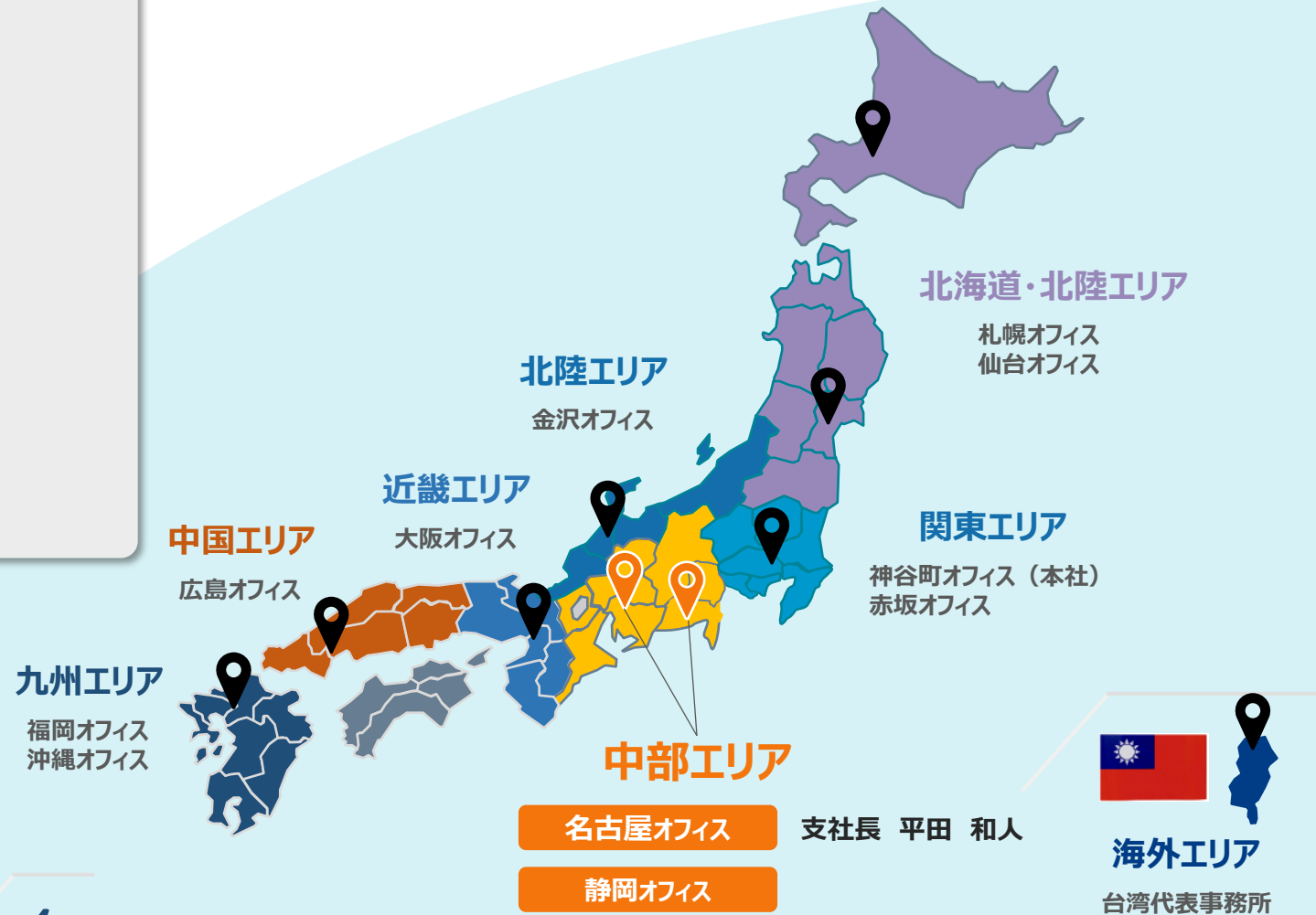
本部長
岡本 憲仁



本部長代行
佐藤 圭剛

広域・社会インフラ事業グループの特徴

1. 全国10か所の都道府県と台湾に拠点を構え、フロント5事業Gの中で**最も担当するエリアが広い**
2. 社会インフラを中心とした企業から中央省庁、特殊会社、地域の民間企業と担当する**業界は多岐にわたる**
3. 社会インフラ分野において最新の技術を駆使し、**地域創生の貢献**に携わっている事業

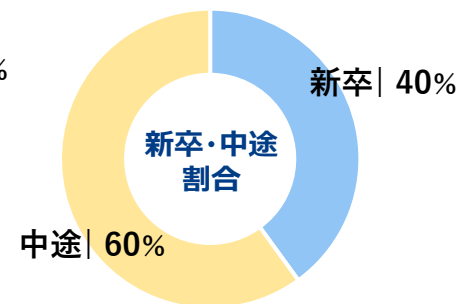
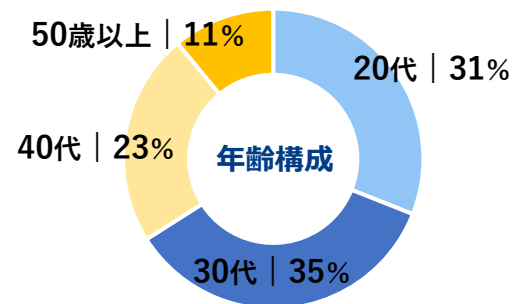


CTC中日本の組織構成

CTC中日本^{*}

総人数 246名
(営業 : 42名 エンジニア : 186名 職能 : 18名)

^{*} 中日本営業本部・中日本技術本部をあわせて、「通称：CTC中日本」としています



中日本営業本部

中日本営業第1部

- 運輸・流通業界の実績から得た大規模な高品質インフラ提案
- 業界特有の業務を理解したアプリケーション提案

中日本営業第2部

- エネルギー業界の制度設計、業務を理解したアプリケーション開発
- エネルギー業界向け大規模インフラ・次世代ネットワーク提案

中日本営業第3部

- 製造業界向けインフラ・ネットワーク・アプリケーション開発提案
- 自治体・文教向けインフラ・ネットワークセキュリティ提案

中日本技術本部

中日本SI第1部

- 主にエネルギー（電気・ガス）業界のインフラ案件の提案および構築
- 技術本部が担当する各種PJTのネットワーク技術を担当

中日本SI第2部

- 運輸・流通業界のインフラ
- 愛知・岐阜・三重の製造・非製造・自治体・文教
- 静岡の製造・非製造・自治体・文教

中日本SI第3部

- エネルギー業界のエネマネ・送変電・認証領域の開発
- 技術本部が担当する各種プロジェクトの共通機能を担当

中日本SI第4部

- 運輸・流通業界・製造業界の開発・品質管理
- 本部の品質向上プロジェクトのサポート

売上高・営利・人員数ともに堅調に拡大／地域No.1 SIerを目指す

中日本エリア

約 **300** 社のお客様

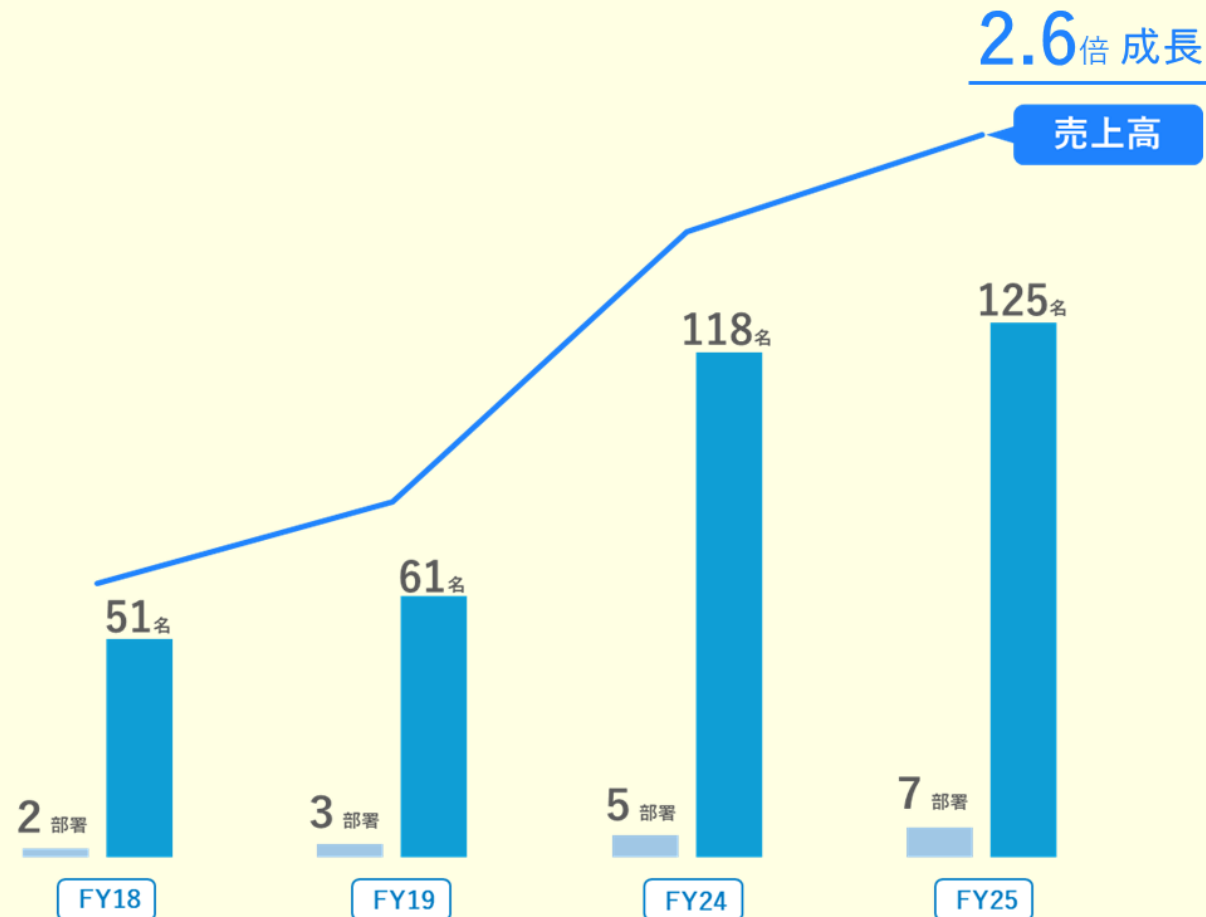
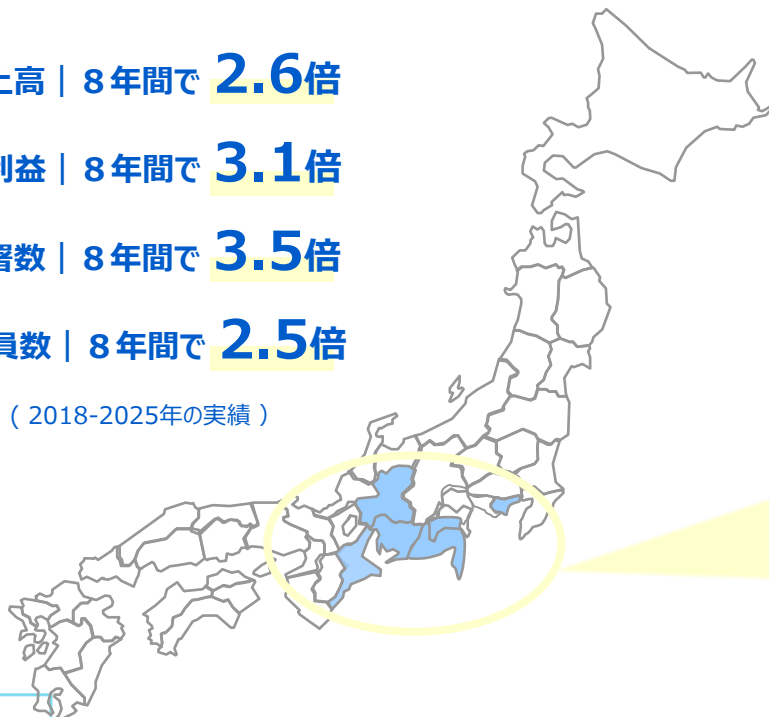
売上高 | 8年間で **2.6倍**

営業利益 | 8年間で **3.1倍**

部署数 | 8年間で **3.5倍**

人員数 | 8年間で **2.5倍**

(2018-2025年の実績)



※ 部署数・人員数は営業本部と技術本部を合算した数値です

CTC中日本の特徴 ②

CTC中日本の強み

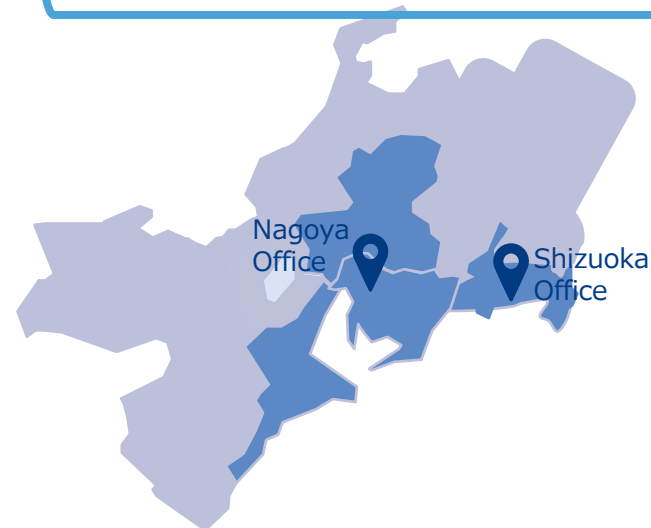
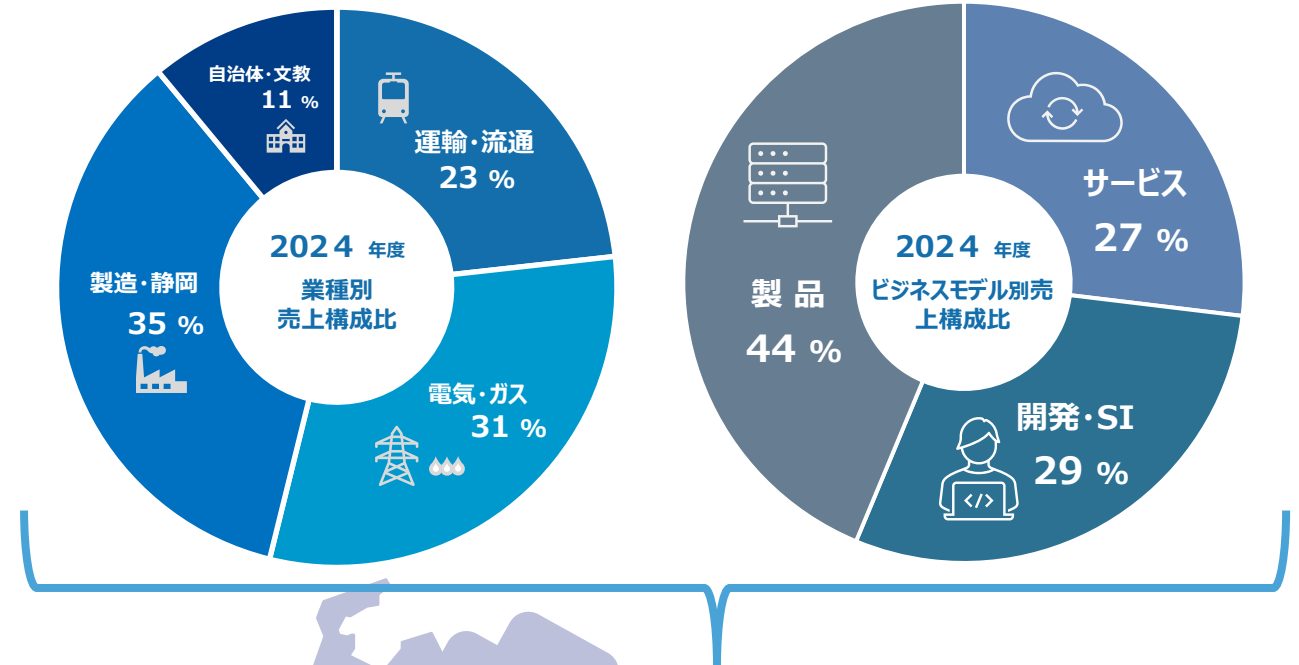
中日本エリア
約 **300** 社のお客様

社会インフラ事業を中心とした中部地方（愛知・岐阜・三重・静岡）のお客様と本質的な課題を共有し、協働し合える関係を構築しています。

主要顧客と領域

中日本営業 第1部	運輸・物流・交通業界全般および流通業界	 
中日本営業 第2部	電気・ガスを中心としたエネルギー業界	 
中日本営業 第3部	愛知・岐阜・三重・静岡エリアにおける製造業 サービス業、一部金融業を中心とした民間企業 自治体・文教・独立行政法人	 

CTC中日本のビジネス領域



社会インフラ事業・製造業・公共など
幅広い産業のお客様と共に社会を支える
大規模プロジェクトをリード。

地域に根差しながら、**先進テクノロジー**を組み合わせ、
お客様の**DX推進**や**社会課題解決**に貢献しています。

当本部ではこんな経験を積むことができます

営業担当者の仕事

お客さまとの
関係構築



課題やニーズ
の把握



ソリューション
検討・提案



提案 体制
構築



契約／計上



アフター
フォロー



営業としてのキャリアとやりがい

信頼関係の構築



お客さまの信頼される
パートナーに

裁量の大きな提案



課題を深く理解し
最適解を提供

自己の成長



大型案件受注の積み重ね
によりキャリアが飛躍



マネジメント or
スペシャリスト

主任
担当リーダー

中 堅

若 手

行動 & 成果
2軸で評価

複線型人事制度

当本部ではこんな経験を積むことができます



ビジネス課題解決力

顧客のビジネス環境や
業務を理解し
真の課題を解決に導く力



IT 技術力

最新の技術やCTCグループで
取り扱う製品・サービスを理解し
価値創出に活かす力



リーダーシップ力

社内外の多様な関係者と
信頼関係を築き
ビジネスを牽引する力



企画・推進力

デジタル技術を活用し
最適なソリューションを
企画・推進する力



プレゼンテーション力

提案資料やプレゼンを通じ
相手にわかりやすく伝える力



戦略遂行力

営業とエンジニアが一体となり
戦略を立案・推進し
目標達成へと導く力



エコシステム構築力

マルチベンダーをリードし、顧客に最適な価値を届ける力



営業（主任）

Yさん（35歳男性）
2019年度入社（前職：SIer）

CTCでは提案の幅が圧倒的に広く深い。海外メーカーとのつながりも深く、海外本社との直接交渉など日本にとどまらない営業活動ができるのも魅力です。

やりたいことに挑戦させてくれる風土があり、自ら考えたアカウント戦略も尊重されます。その戦略で案件を獲得できた時は大きな達成感を感じました。

子育て世代に配慮した文化が根付いており、私も約1か月間の育休を取得しました。保育園のお迎えなどにもスライドワークやテレワークを活用し、仕事と家庭を無理なく両立できています。



CTCでは、新卒とキャリア入社における昇進スピードに差がない！



営業

Mさん（29歳男性）
2023年度入社（前職：SIer）

CTCは社会インフラの中核を担う大規模案件に挑める実績と体制があります。今後はその強みを活かし、国内で初の事例となるような案件へも今後チャレンジしたいです。

入社後すぐに担当した大規模案件を多くの関係者と協力して獲得し、チームとして成果を出す達成感を味わいました。

フリーアドレス制のオフィスは、社内カフェなど多様なワークスペースがあり、集中もリフレッシュもできます。部署や役職を超えてコミュニケーションがとりやすい雰囲気も魅力です。



入社直後から大規模案件を担当し、経験を通じて大きく成長できる環境！

働き方 | 数字で見るCTCの働きやすさ

CTCは、世の中の変化に柔軟に対応しながら、社員が安心して力を発揮できる働き方を支えています。
多様な個性が協働し、新しいことに挑戦し続けられる職場づくりを大切にしています。

数値は2023年度実績

平均年収



CTC全社
1,076 万 5,554 円

平均勤続年数



CTC全社
13.4 年

離職率



CTC全社
2.3 %

平均年休取得日



CTC全社
13.5 日

キャリア入社 割合



CTC全社
55 %
CTC中日本
58.1 %

平均残業時間



CTC全社
13.0 時間 ※
CTC中日本
14.7 時間 ※

男性育休取得率



CTC全社
73.4 %
CTC中日本
80.0 %

年間研修費（1人あたり）



CTC全社
189,000 円
CTC中日本
289,000 円

※ 対外的に公表している残業時間は法定労働時間（8h/日）で算出しています。CTCの所定労働時間（7.5h/日）をベースに計算すると残業時間は1か月あたり10時間程度多くなります

本気で走り続ける人を、
未来はきっと、裏切らない。

この想いで、従業員一人ひとりが
自らを取り巻く変化に挑み、
豊かな社会の実現をめざしています。

世界が抱えるどんな難問にも、
力を合わせ、新たな価値で応えていく。

私たちの技術と技は、
そのためにあるのだと信じて。

未来を照らすその側に、いつも。



突き抜ける。未来まで。

CTC

Challenging Tomorrow's Changes

Copyright©2023 ITOCHU Techno-Solutions Corporation